第1号 議案

令和3年度 香川自治会事業報告

自治会の活動は昨年度に引き続きコロナウイルス感染症の影響により、大部分の事業を中止せざるを得ませんでした。期初の事業計画も書面評決でご承認を得たままで皆様のご意見を聞けぬまま残念の報告となってしまいました。

1. 香川自治会 一香川まちづくり 4 項目についてー

(1)香川甘沼線(香川小学校通り)の整備状況

香川地域内の最優先の課題と位置づけ茅ヶ崎市とも共通の認識としている整備ですが、不本意ながら財源不足を起因になっていますが、自治会館の北側の買収で更地化され、次年度はその周辺の買収が行われ遅ればせながらの進行状況です。

(2)市道 7115 号線(香川駅~聖天橋)拡幅について

課題の駅前の東電柱移設工事は歩道整備も含め期末までには完了となります。これにより市役所支所迄は幅員 7.5m が完成します。更に聖天橋乞の途中で車両の交叉設置も出来ましたが、財源難を理由に残地の買収には期間を要する見込みです。

(3)未舗装地2か所の整備について

香川小学校近くの通学路は3月2日より雨水桝等の設置が開始され春休み中に舗装工事が決定されました。玄珊寺の東側(2 丁目)は今年度は見送られましたが令和4年度での施工が現実視出来ます。

(4)香川駅前交番の設置要望

市内交番の縮小計画により、現時点での実現は困難だが、市長の要請に対して市 長も設置の必要性を認識されて引き続き警察・神奈川県と協議していくとの回答を 得ています。要請を継続して参ります。

2. 防犯・防災について

防犯パトロール隊の続行あるも、隊員の高齢化が進みメンバー不足に悩んでいます。 防犯カメラ 30 台の効果が出ています。一方で事故・事件による警察からのカメラ映像 の照会も相当件数あり安全に協力しています。

感震プレーカーの設置は本年度 80 台を設置出来ました。引き続き市の補助金対応 と併せ推進しクラスター対策とします。小出川の溢水対策としては、聖天橋より北上 の両岸整備と底削工事により安全向上が出来つつあります。

3. その他

令和2年度よりコロナウイルス感染症の影響により自治会活動は制限せざるを得ない状況が続いています。事業中止等に伴った余剰金・残余金は厳密に精査をして、自治会館の保守、防犯カメラ更新などの積立金に充当することと致しましたのでご理解賜りたくご報告いたします。

2 町内会

相次ぐ自治会行事中止のなかで、各町内会では地域内の防犯・防災・美化・交流等の向上に努め、町内に合った独自の行事をそれぞれ計画。4月の自治会費の集金から始まり、駅前花壇の植え替え、草刈りやゴミ清掃等の美化活動、定期的な町内防犯パトロール、防災倉庫の点検・清掃、ラジオ体操、竹とんぼ大会を開催。また新宅地開発においては業者にゴミ置き場の新設を要望しております。

3 部会

(1) 総務部会

自治会行事に関わる全般の連絡調整および防犯カメラの運用等を担当。春に予定していた年間予算・決算および活動計画・実績の承認において、今年もコロナの影響で総代会開催が困難になり書面表決を実施。9月には162名の方に敬老のお祝い金をお届けしました。近年振り込め詐欺や自転車盗難、空き巣等の事件が多発している中で、今年度も防犯カメラ映像を警察に5回(車上荒らし、空き巣、飲酒運転、不法投棄、盗難)提供・協力しました。

(2) 会計部会

自治会に関わるすべての金銭の管理、集金、支払い等の業務を担当。市への補助 金申請などを行うとともに、日本赤十字や赤い羽根、年末助け合いへの募金、防犯協 会等への分担金、子ども会や体育振興会、香川消防団など11団体への助成金の支払 いを行いました。

(3) 広報部会

コロナの影響で大きなイベントが中止するなかで、身近な生活情報等を掲載した「広報かがわ」を4面フルカラー版で、今年度も偶数月、隔月(年6回)に発行しました。この新聞はホームページ("検索"かがわ自治会)から自由に閲覧できます。ホームページには13年前の2008年からの新聞を見ることができ、その折々の行事写真もたくさん掲載されています。

(4) 環境部会

茅ヶ崎市から委嘱され行政とのパイプ役を務めている環境指導員がメンバー。ごみの分別の誤りやごみ集積場所に残されるごみなど悩みが多いごみですが、例年通り、ごみ全般に関する相談およびごみ集積場所の点検・指導を毎日実施、またカラス除けのゴミネット18枚を無料提供するとともに、重点的に取り組んでいるゴミネットボックスを新たに21個、設置・支援しました。

(5) 防犯部会

地域内防犯と下校時の児童の見守りを目的として、香川駅前の防犯連絡所「さくらハウス」を拠点として延べ74名、18隊からなる香川地区防犯ボランティア隊によるパトロールを平日毎日実施、また警察との合同パトロールを毎月15日に今年度も行いました。

(6) 企画室、会館管理部会

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、今年度も5月の地引網大会、香川ふれ あいまつりを中止しました。自治会館については、いつでも使用できるように掃除等 の維持・管理を継続しましたが、今年度も一般利用を見送りました。茅ヶ崎市および 社会福祉協議会関係のイベントについてのみ昨年末から人数制限等を設けた上で一部 開放しました。自治会館本館が全面改修してから10年を経過したことから、昨年夏 に本館外壁の再塗装工事を実施しました。

(7) 防災部会

クラスター火災対策の一環として三年前から始めた県・市の補助金活用による感震ブレーカーを、今年度も80戸に配布するとともに希望宅には設置支援を実施しました。これにより4年間の合計で870戸、香川自治会全戸の25%以上に感震ブレーカーが設置されたことになります。また防災倉庫を点検し、市からの補助金を活用して防災倉庫内の防災備品の拡充(炊出し用釜セット、救急セット、テント等)を図りました。